

公益財団法人 日本卓球協会 2026 年度第 1 回理事会 報告

【日時】

2026 年 6 月 6 日(土) 13:00～16:15

【場所】

東京・Japan Sport Olympic Square 3 階「会議室 8」ならびにウェブ

◎決議事項

第 1 号議案 専務理事提案（宮崎専務理事）

①役員候補者の選考について 承認

役員候補者を定款第 20 条第 1 項により 2026 年度定時評議員会に付議する。

【理事】任期：2026～2027 年度

1. 理事候補者（役員候補者の選考等に関する規程第 5 条第 1 項）

- ・河田 正也 氏（会長候補）
- ・加藤 憲二 氏（副会長候補）

2. 理事候補者（役員候補者の選考等に関する規程第 5 条第 1 項）

- ・今村 邦昭 氏
- ・木村 典代 氏
- ・倉嶋 洋介 氏
- ・小林 明史 氏
- ・坂井 一也 氏
- ・下川 寛子 氏
- ・斗澤 由香子 氏
- ・馬場 美香 氏
- ・平岡 可奈之 氏
- ・平野 早矢香 氏
- ・蓑島 尚信 氏
- ・宗片 信一 氏
- ・八木 由里 氏

【監事】任期：2026～2029 年度

1. 監事候補者（役員候補者の選考等に関する規程第 5 条第 1 項）

- ・稲垣 裕 氏
- ・金澤 恭子 氏
- ・國井 隆 氏

②評議員候補者の選考について 承認

評議員候補者を定款第 20 条第 1 項により 2026 年度定時評議員会に付議する。

加盟競技団体推薦者（評議員候補者の選考等に関する規程第 6 条第 3 項）

- ・宮本 佳明 氏（日本リーグ選出）・・・ 任期は退任者の残任期間

③会賓の追加について 承認

就任日は 2026 年 6 月 6 日。

- ・千田 博幸 氏（秋田県卓球協会 会長）
- ・小林 博史 氏（一般社団法人茨城県卓球連盟 会長）
- ・今村 邦昭 氏（福井県卓球協会 会長）
- ・新田 耕造 氏（兵庫県卓球協会 会長）
- ・田中 康男 氏（山口県卓球協会 会長）
- ・高木 珠江 氏（熊本県卓球協会 会長）
- ・田中 康男 氏（山口県卓球協会 会長）
- ・濱野 加代子 氏（一般社団法人埼玉県卓球協会 会長）

第 2 号議案 事業・普及部提案（蓑島常務理事）

①2025 年度事業報告について 承認

②マスターズ・ラージボール委員会委員の交代について 承認

変更前 松本 昌重 氏（愛媛県） → 変更後 福原 淳二 氏（愛媛県）

任期：退任者の残任期間となる 2026 年度まで。

③中学生普及委員会委員の交代について 承認

変更前 齋藤 聖雄 氏（関東代表） 変更後

大場 健佑 氏（那須塩原市立東那須野中学校）

栗原 裕 氏（北信越代表）→ 竹内 浩平 氏（富山市立八尾中学校）
蓮井 優 氏（四国代表）→ 守松 寛勝 氏（徳島市立八万中学校）
崎田 一樹 氏（九州代表）→ 二宮 卓史 氏（豊後大野市立大野中学校）
任期：退任者の残任期間となる 2026 年度まで。

④普及講習会の見直しについて 承認

普及事業を充実させたいとして「普及対策プロジェクト」を立ち上げ、補助方法を変更する。

【新規の普及活動運営補助費について】20 都道府県限定、応募多数は抽選

対象事業：講習会や体験会ほか、協会クラブ指導員の人件費に充当すること等も可能

補助金額：都道府県単位で最大 30 万円（年間）※要：年度内 2 回以上の活動実施

⑤普及対策プロジェクトの取り組みとチームの構成について 承認

1. 日本卓球協会の普及事業の位置づけ

卓球人口拡大と競技力向上を同時に実現するための中核に「普及プロジェクト」を位置づける。強化(トップ選手育成)だけでなく「普及」に注力する方針を掲げ卓球の普及に取り組んでいく。

「卓球競技の社会的価値を高める」ためにも重要な取り組みであり、「子どもから高齢者まで誰もが気軽に参加できる卓球競技」をアピールし、卓球の普及に取り組む。

・具体的な取り組み

- 1) 全国 9 ブロック体制での事業
- 2) 加盟団体支援事業（登録会員の拡大・地域活動支援）
- 3) 卓球台配布事業（草の根ピンポンプロジェクト）などの物的支援
- 4) 生涯スポーツ振興事業
- 5) 中学校部活動対策

2. 普及対策プロジェクトの構成・運営

本年度役員改選のため改選後の役員で構成する。

・メンバー構成（13 名程度＋事務局）

- ①リーダー（1 名）
- ②サブリーダー（2 名）
- ③理事（3 名）
- ④執行代表者（3 名）
- ⑤アスリート委員会（2 名）
- ⑥日本卓球公認工業会（2 名）
- ⑦事務局（事業・普及部）

・効率的なプロジェクトにするための運営設計

- ①オンラインプロジェクト会議で意見共有・課題抽出
- ②執行代表者会・運営会議・理事会で報告・質疑
- ③加盟団体代表者会議で共有

3. 2026 年度の取り組み

加盟団体支援事業として、地域活動支援をしていく。

普及活動運営補助費として運営補助費を拠出する。20 都道府県限定、応募多数は抽選。

⑥2025 年度全国中学選抜大会主管費について 承認

第 3 号議案 財務部提案（安西常務理事）

①2025 年度決算について 承認

正味財産増減ベースの当期経常増減額は、公益目的事業会計▲54,315,624 円、法人会計 36,999,655 円、合計▲17,315,969 円を計上した。公益目的事業会計は、昨年度までの収支相償計算では、デジタルシステム開発事業準備基金の取り崩し、公益充実資金 2028 ロスオリンピック事業準備基金の積立により▲64,315,624 円の赤字となり、従来の収支相償を遵守できた。

●監事監査報告（平岡監事） 承認

監事監査報告は、財務監査、法務関係・諸会議出席関係の業務監査、試合等々の事業監査から示している。

1. 財務諸帳票等について、予算の執行が適正に処理されていることを確認した。
2. 理事の職務執行については、理事会等への出席により、適正に行われていることを確認した。
3. 理事会役員を対象とした、ガバナンス、コンプライアンス、インテグリティ及び卓球界の現状理解に関しての研修の継続を求める。
4. 今年度の事業監査は、全農杯 2025 年全日本卓球選手権大会（ホープス・カブ・バンビの部）（7 月）、バタフライ第 48 回全国レディース卓球大会（7 月）、天皇杯・皇后杯 2026 年全日本卓球選手権大会（一般・ジュニアの部）（1 月）、全農杯 2026 年全日本卓球選手権大会（ダブルスの部）（1 月 2 月）を行った。全日本卓球選手権に関しては今年も東京、愛知と分離開催であった。本協会スタッフと現地スタッフとの協力の下、無事に大会は終了した。今後とも運営スタッフの安全衛生に留意して運営を行っていくことを求める。今年度国内事業に関しては、年間事業計画通りに実施されていると認める。

②2026 年度第一次補正予算について 承認

経常収益合計 1,331,230 千円、経常費用合計 1,416,750 千円、当期経常増減額は、▲85,520 千円の赤字となり、当初予算▲94,175 千円から、8,655 千円の赤字減額の予算となった。

第 4 号議案 総務部提案（加藤常務理事）

①役員退職慰労金について 承認

常勤役員 2 名が役員改選に伴い退任されるため「評議員、役員の報酬及び費用規程」に則り退職慰労金を支給する。

第 5 号議案 強化部提案（馬場常務理事）

①公認指導者表彰について 承認

表彰状を授与しこれを表彰する。〔基本規程第 109 条 4) 号〕

・太田 康仁 氏（東京都） ・今村 邦昭 氏（福井県） ・田阪 登紀夫 氏（京都府）、
・行則 里志 氏（広島県） ・三好 敏雄 氏（徳島県） ・島富 義之 氏（徳島県）

②ロサンゼルスオリンピック日本代表選手選考基準について

承認

③JOC エリートアカデミー第 19 期生の途中入校について

承認

第 6 号議案 ルール・審判部提案（養島常務理事）

①2026 年 9 月 1 日改訂日本卓球ルールについて 承認

2.2.4.5 は ITTF ルールでは削除されたが、日本ルールでは残しながら改廃を検討していく。

・ITTF ルール改定 第 2 章 競技ルール 2.2.3.1、2.3.2.8

・文言の追加 第 2 章 競技ルール 2.2.4.5

公布年月日：2026 年（令和 8 年）7 月 1 日

改定年月日：2026 年（令和 8 年）9 月 1 日

②ルール・審判委員会委員の交代について 承認

交代前 今野 啓 氏（中体連）副委員長 ※通信委員兼務

交代後 今野 啓 氏（中体連）副委員長 ※通信委員兼務を解く

村端 昭紀 氏（中体連）通信委員

任期：退任者の残任期間となる 2026 年度まで。

◎報告事項

1. 専務理事報告（宮崎専務理事）

①アクションプラン進捗状況について

(1)3-1 草の根レベルでの環境整備

今年度も 15 台の卓球台を寄贈し、三カ所で贈呈式を実施した。贈呈式は、日本卓球(株)、(株)VICTAS、(株)タマスの 3 社にご協力いただいた。

(2)4-1 デジタルの最大活用（加藤常務理事）

②Tリーグ報告

2. 総務部報告（加藤常務理事）

①事務局人材育成基本方針について

3. 強化部報告（馬場常務理事）

①2026 年世界選手権ロンドン大会団体戦結果報告

②メダル獲得者報奨金について

2026 年世界卓球選手権ロンドン大会においてメダルを獲得した選手・監督に対し報奨金を授与する。

③第 20 回アジア競技大会日本代表候補選手について

④2026 年アジアユース選手権大会日本代表選手について

⑤スポーツ医・科学委員会研究費の配分について（吉田理事）

4. 国際部報告（星野副会長）

①国際部報告

1. 2026 年 ITTF 年次総会における決定について（重要事項のみ）

2. 2026 年 ITTF 年次総会における功労賞（Merit Award）について

名誉副会長の前原正浩氏が、選手時代・コーチ時代・ITTF 副会長職 3 期 12 年の長年にわたる卓球界への多大な貢献を認められ、栄えある「ITTF 功労賞」を受賞した。

3. 2026 年 ITTF 理事会における決定について

4. 2026～2030 年 ITTF アスリート委員会委員の決定について

5. 今後の国際関連報告

5. 副会長報告（星野副会長）

①S級指導者報告

6. 事務局より（事務局長）

①2025 年度下半期業務執行役員活動報告

②事務局報告

(1) 今後の会議等予定

(2) 令和 8 年春の叙勲・褒章・文部科学大臣の表彰について
本協会「評議員・役員等慶弔規程」に基づき記念品を贈呈。

①叙勲

旭日小綬章

吉岡 宏美 氏（一般社団法人徳島県卓球協会 会長）

以上